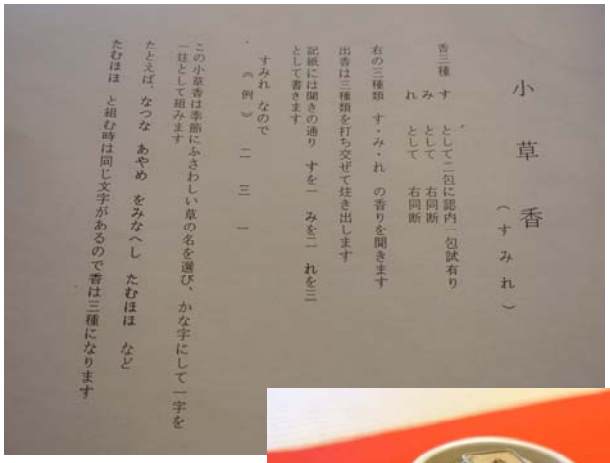
鶴舞公園なごや歴まちびとステーション事業　「香道」体験会　報告

日　時	平成 27 年 3 月 15 日（日）	会員向け講座 15:30～17:00
場　所	鶴舞公園　鶴々亭 （名古屋市昭和区鶴舞一丁目）	
出席者	参加者１８名　（池田・山田美・須田・岡本・野口・原田・平手・今井・山田和・河合・若杉・笠嶋・佐藤・野村・村上・三井・吉田・石原）	

午前、午後の 2 回開催後に会員向けの講座を行いました。
香道の歴史や名古屋に宗家のある志野流についてのお話や、
鶴々亭の座敷が香道発祥といえる京都銀閣寺弄清亭（ろうせいてい）の写しであろうと思われており、香道には最適の場所であると興味深いお話を伺いました。
香炉の扱い方、組香の作法の説明を受け、体験会が始まりました。
今回は「小草香（おぐさこう）」でお題は「すみれ」。
小草香は季節の草の名を選び、かな字にして一文字毎に香りを当てはめます。
それを打ち交ぜて炷き出し聞き当てます。
正客から 10 名は名前と回答が記録されます。それ以外の方は自己採点としました。
10 名中 1 人だけが正解でした。それ以外の参加者では２名が正解で小川さん曰くわかりやすい出題とのことでしたがなかなか難しかったようです。
座敷の中が良い香りに包まれて優雅なひとときを過ごす事が出来きました。

講師
　春香堂　小川　薫（かおる）　様
手前
　春香堂　ご子息 小川　栄一郎 様
執筆（記録係）
　春香堂　夫人　小川　瑞穂（みづほ）　様

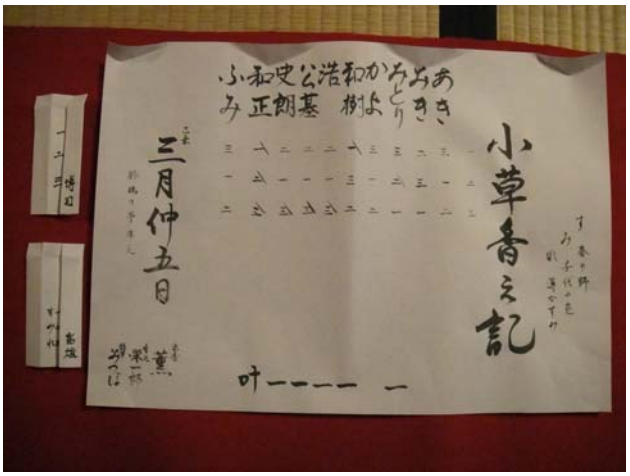


小　草　香
（すみれ）

香三種　す　として二包に認内二包試有り
　　み　として　右同断
　　れ　として　右同断

右の三種類　す・み・れ　の香りを聞きます
出香は三種類を打ち交ぜて炷き出します
記紙には聞きの通り　すを一　みを二　れを三
として書きます
　すみれ　なので
（例）　一　三　一

この小草香は季節にふさわしい草の名を選び、かな字にして一字を一はとして組みます
たとえば、なつな　あやめ　をみなへし　たむほほ　など
たむほほ　と組む時は同じ文字があるので香は三種になります



（文責：池田）
訂正：野口 2015/03/20
確認：池田 2015/03/20